

## 平成 26 年度事業報告

平成 26 年度は、平成 25 年度から実施されている「中期計画」にもとづき事業を実施しました。

中期計画一つめの目標である「単年度収支の赤字削減」については、昨年引き続き赤字を解消する事ができました。

また、中期計画のもう一つの目標である「会員主体の組織づくり」については、地域班活動や委員会、職能グループなどを通じて、会員による運営への参加を推進しました。

契約実績については、目標金額には達しませんでした。5億2566万9467円と前年度に比べ3.5%増加し、消費税の増税分を超えた契約金額となりました。

契約内訳をみると、公共からの受注はマイナス19%、一般家庭からの受注はマイナス1.6%と落ち込みましたが、民間企業からの受注を7.1%増やし、総額では前年比プラスとすることができました。

会員数については1,400名を目標としましたが、1,182名となり、前年度より会員数は112名減りました。

また、地域班班長、職能グループリーダー、委員会委員が一同に会する研修会を実施し、センターの現状を認識するとともに、会員増強のためのアイデアを共有しました。

事業計画全体で見ると、一部達成できなかったものもありましたが、中期計画目標達成に向け着実に前進した1年でした。

以下、事業計画の項目に沿って実績を報告します。

## 事業実施状況

### 1 就業機会の開拓及び提供

- (1) 「就業開拓委員会」を中心に、会員、役員、職員が就業先の開拓を行いました。
- (2) 新たにチラシを作成し、イベント等での配付や会員による自主的な配付を行い、受注拡大を図りました。
- (3) ふれあいフェスティバル、よこすか産業まつり、「生涯現役」フォーラム、まなびかんまつりへ出展し、来場者へセンターの事業をPRしました。
- (4) 就業率は75.3%となり前年度の74.3%を上回りました。
- (5) 契約金額は5億2566万9467円で、前年度を1776万7768円上回りましたが、目標契約金額5億3730万円には達しませんでした。

### 2 新規会員の加入促進

- (1) 個々の会員の勧誘と上記イベント等での活動で新規会員の獲得を目指しましたが、年度末の会員数は1,182名と前年度より112名減少し、目標会員数を218名下回りました。
- (2) 新たに地域班会員勧誘活動助成制度が発足し、12名の新規会員が入会しました。

### 3 会員の知識・技術の向上

- (1) 会員の知識や技術の向上を目的に、「植木剪定（初級・中級）」「緑樹管理補助員」「刈払機安全取扱」「チェーンソー安全取扱」「ハウスクリーニング」「訪問介護員」「普通救命」「接遇講習」の9講習会を開催。125名の会員が受講しました。また交通安全研修会も開催し41名の会員が参加しました。

### 4 地域への貢献

- (1) 活力、生きがい増進の促進として市内高齢者を対象としたゲートボール大会、ボウリング大会を協賛しました。
- (2) 地域班活動として、11地域班は公園花壇の手入れ、清掃活動、通学パトロール等ボランティア活動を行ったほか、親睦活動を行いました。
- (3) 県内シルバー人材センターの取組として、シルバー月間に一斉美化活動を実施。当センターは汐入駅前清掃活動を行い、11名のボランティア会員が参加しました。

## 5 活力ある組織及び運営体制の充実

- (1) 新たな取組みとして、班長会が中心となり、運営ボランティア会員の協力を得て「第1回文化展」を開催しました。37名の会員による138点の作品展示に463名の来場者があり、センターのPRと会員間の親睦を深めるイベントとなりました。
- (2) 職能グループ活動の推進に取組み、剪定・除草グループは20グループ（昨年度16グループ）に増え、151名が就業しました。ハウスクリーニンググループでは16名が就業しました。また、新たにお片づけグループを発足し8名の会員が就業しました。
- (3) 7委員会による活動により、会員によるセンター運営の推進を図りました。また、新たな取組みとして、地域班班長・副班長、委員会委員、職能グループリーダー・副リーダーの参加する研修会を実施し、センターの現状理解とグループディスカッションによる会員拡大のための方策を作成しました。また、会員間の交流も促進しました。

## 6 会員の安全就業の推進と健康の維持向上

- (1) 7月に安全推進員巡回パトロールを延べ3回実施し、9カ所を巡回しました。
- (2) 会員に対する健康診断の奨励として健康診断費用の一部を負担し、53名の会員が健康診断を受診しました。
- (3) 安全標語の募集を行い、19名の会員から71点の応募があり、最優秀賞1点、優秀賞4点を選考し、広報紙に掲載するとともに、事務所に掲示しました。
- (4) 安全パトロール員による巡回パトロールを実施し、6月から12月の期間に346カ所の就業場所をパトロールしました。ヘルメット未装着者は約4%で前年度の約90%から激減しました。
- (5) 「安全就業基準」の見直しを行い、新たに印刷したものを剪定・除草作業に就業する会員に配付しました。
- (6) 安全就業促進のためヘルメットと安全帯の購入補助を行いました。
- (7) 交通安全研修会を開催し42名の会員が参加しました。